



2022年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年1月27日

上場会社名 株式会社 日本取引所グループ 上場取引所 東
 コード番号 8697 URL <https://www.jpjx.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役グループCEO (氏名) 清田 瞭
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 林 慧貞 (TEL) 03 (3666) 1361
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	100,586	3.4	55,967	2.9	55,936	2.7	38,808	2.4	38,013	1.7	39,006	△0.4
2021年3月期第3四半期	97,273	11.3	54,365	12.8	54,479	12.1	37,894	11.6	37,361	12.1	39,152	4.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	71.71	—
2021年3月期第3四半期	69.80	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	62,076,519	311,381	303,261	0.5
2021年3月期	60,075,678	328,769	321,391	0.5

(注) 当社グループは連結子会社である株式会社日本証券クリアリング機構の清算業務に係る多額の「清算引受資産・負債」及び「清算参加者預託金」等を資産、負債両建てで計上しております。「清算引受資産・負債」及び「清算参加者預託金」等を除いた当社グループの財政状態につきましては、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報—

(2) 財政状態に関する説明」をご参照ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	26.00	—	42.00	68.00
2022年3月期	—	26.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	27.00	53.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当32円、特別配当10円

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,000	△1.8	67,500	△9.5	67,500	△9.7	46,700	△10.2	46,000	△10.5	86.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	536,351,448株	2021年3月期	536,351,448株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	8,822,727株	2021年3月期	1,034,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	530,119,112株	2021年3月期3Q	535,301,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて記載したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(営業収益)	11
(営業費用)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年12月31日)の連結業績は、営業収益は1,005億86百万円(前年同期比3.4%増)、営業費用が455億60百万円(前年同期比1.1%増)となったため、営業利益は559億67百万円(前年同期比2.9%増)、税引前四半期利益は559億36百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

また、法人所得税費用を計上した後の最終的な親会社の所有者に帰属する四半期利益は380億13百万円(前年同期比1.7%増)となりました。

(営業収益の状況)

①取引関連収益

取引関連収益は、現物の売買代金並びに金融デリバティブ及び商品デリバティブの取引高等に応じた「取引料」、取引参加者の取引資格に応じた「基本料」、注文件数に応じた「アクセス料」、利用する売買システム施設の種類に応じた「売買システム施設利用料」等から構成されます。

当第3四半期連結累計期間の取引関連収益は、デリバティブの取引高が前年同期を下回り、取引料が減少したことなどから、前年同期比0.6%減の388億37百万円となりました。

取引関連収益の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	
			増減(%)
取引関連収益	39,068	38,837	△0.6
取引料	31,831	31,543	△0.9
現物	22,665	23,320	2.9
金融デリバティブ	7,612	7,104	△6.7
TOPIX先物取引	1,436	1,360	△5.2
日経平均株価先物取引(注1)	3,321	2,804	△15.6
日経平均株価指数オプション取引(注2)	1,807	1,689	△6.5
長期国債先物取引	916	1,117	22.0
その他	130	131	0.8
商品デリバティブ	1,553	1,117	△28.1
基本料	765	749	△2.1
アクセス料	3,748	3,746	△0.1
売買システム施設利用料	2,654	2,723	2.6
その他	68	75	9.5

(注1) 日経225mini先物取引を含めております。

(注2) Weeklyオプション取引を除きます。

②清算関連収益

清算関連収益は、株式会社日本証券クリアリング機構が行う金融商品債務引受業に関する清算手数料等から構成されます。

当第3四半期連結累計期間の清算関連収益は、前年同期比1.0%増の210億83百万円となりました。

③上場関連収益

上場関連収益は、新規上場や上場会社の新株発行の際に発行額に応じて受領する料金等から構成される「新規・追加上場料」及び時価総額に応じて上場会社から受領する料金等から構成される「年間上場料」に区分されます。

当第3四半期連結累計期間の上場関連収益は、新規・追加上場料が増加したことなどから、前年同期比6.8%増の117億26百万円となりました。

上場関連収益の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	増減 (%)
上場関連収益	10,981	11,726	6.8
新規・追加上場料	2,818	3,142	11.5
年間上場料	8,163	8,583	5.2

④情報関連収益

情報関連収益は、情報ベンダー等への相場情報の提供に係る収益である相場情報料のほか、指数ビジネスに係る収益及びコーポレートアクション情報等の各種情報の提供に係る収益から構成されます。

当第3四半期連結累計期間の情報関連収益は、相場情報料が増加したことなどから、前年同期比14.8%増の203億28百万円となりました。

⑤その他の営業収益

その他の営業収益は、売買・相場報道等の各種システムと取引参加者・ユーザをつなぐarrownetに係る利用料、注文の送信時間等の短縮による売買執行の効率化を目的として、システムセンター内に取引参加者及び情報ベンダー等が機器等を設置するコロケーションサービスに係る利用料及び株式会社東証システムサービスが行うシステム開発・運用収益等から構成されます。

当第3四半期連結累計期間のその他の営業収益は、前年同期比0.3%減の86億10百万円となりました。

その他の営業収益の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	増減 (%)
その他の営業収益	8,636	8,610	△0.3
arrownet利用料	2,514	2,649	5.4
コロケーションサービス利用料	3,350	3,520	5.1
その他	2,771	2,440	△11.9

(営業費用の状況)

当第3四半期連結累計期間の人件費は、前年同期比2.2%減の133億56百万円となりました。

システム維持・運営費は、現物及びデリバティブの売買システムをはじめとした各種システムの維持及び管理運用に係る費用等から構成されます。システム維持・運営費は、前年同期比10.4%増の109億95百万円となりました。

減価償却費及び償却費は、前年同期比1.7%増の129億90百万円となりました。

その他の営業費用は、前年同期比5.2%減の82億17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

当社グループの資産及び負債には、株式会社日本証券クリアリング機構が清算機関として引き受けた「清算引受資産・負債」及び清算参加者から担保として預託を受けた「清算参加者預託金」が両建てで計上されております。「清算引受資産・負債」及び「清算参加者預託金」は、多額かつ清算参加者のポジションなどにより日々変動することから、当社グループの資産及び負債の額は、これらの変動に大きな影響を受けます。その他、金融商品取引等の安全性を確保するための諸制度に基づく「信託金」、「取引参加者保証金」及び「違約損失積立金」が資産及び負債または資本に両建てで計上されております。

当第3四半期連結会計期間末の資産は、「清算引受資産」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ2兆8億41百万円増加し、62兆765億19百万円となりました。また、「清算引受資産」、「清算参加者預託金」、「信託金」及び「違約損失積立金」を控除した後の資産は、前連結会計年度末に比べ223億78百万円減少し、3,787億54百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、資産と同様に「清算引受負債」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ2兆182億29百万円増加し、61兆7,651億38百万円となりました。また、「清算引受負債」、「清算参加者預託金」、「信託金」及び「取引参加者保証金」を控除した後の負債は、前連結会計年度末に比べ55億36百万円減少し、866億13百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の資本は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により増加した一方、配当金の支払及び自己株式の取得により減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ173億88百万円減少し、3,113億81百万円となりました。また、「違約損失積立金」を控除した後の資本は、2,834億33百万円となりました。

参考

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	62,076,519 (378,754)	311,381 (283,433)	303,261 (275,313)	0.5 (72.7)
2021年3月期	60,075,678 (401,132)	328,769 (300,821)	321,391 (293,443)	0.5 (73.2)

(注) 各指標における()内は、資産合計は「清算引受資産」、「清算参加者預託金」、「信託金」及び「違約損失積立金」、資本合計及び親会社の所有者に帰属する持分は、「違約損失積立金」をそれぞれ控除して算出した数値です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①連結業績予想

2021年10月27日に開示しました「2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」(以下、「前回開示資料」といいます。)に記載した連結業績予想数値から、変更はありません。

なお、本業績予想数値は、通期の1日平均売買代金・取引高について、株券等(注1)が3兆5,000億円、長期国債先物取引が30,000単位、TOPIX先物取引が97,000単位、日経平均株価先物取引(注2)が170,000単位、日経平均株価指数オプション取引(注3)が230億円であることを前提に策定しております。

(注1) 東証市場第一部・第二部、マザーズ、JASDAQ及びTOKYO PRO Market並びにETF、ETN及びREIT等に係る売買代金(立会内外含みます。)

(注2) 日経225mini先物取引高は日経平均株価先物取引における取引高へ換算しております。

(注3) Weeklyオプション取引を除きます。

②配当予想

前回開示資料に記載の配当予想から、変更はありません。

当社は、金融商品取引所グループとしての財務の健全性、清算機関としてのリスクへの備え、当社市場の競争力強化に向けた投資機会等を踏まえた内部留保の重要性に留意しつつ、業績に応じた配当を実施することを基本とし、具体的には、配当性向を60%程度とすることを目標としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	108,209	73,158
営業債権及びその他の債権	14,936	18,557
清算引受資産	53,649,780	55,980,134
清算参加者預託金特定資産	5,996,143	5,689,038
信認金特定資産	673	644
未収法人所得税	5,286	8,962
その他の金融資産	116,800	117,100
その他の流動資産	2,033	3,309
流動資産合計	59,893,862	61,890,906
非流動資産		
有形固定資産	10,697	14,287
のれん	67,374	67,374
無形資産	35,977	38,448
退職給付に係る資産	8,204	8,175
持分法で会計処理されている投資	16,736	17,465
違約損失積立金特定資産	27,948	27,948
その他の金融資産	5,309	2,026
その他の非流動資産	6,181	6,092
繰延税金資産	3,385	3,794
非流動資産合計	181,815	185,613
資産合計	60,075,678	62,076,519

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,132	6,374
社債及び借入金	32,500	32,500
清算引受負債	53,649,780	55,980,134
清算参加者預託金	5,996,143	5,689,038
信託金	673	644
取引参加者保証金	8,161	8,707
未払法人所得税等	15,038	5,553
その他の流動負債	8,746	9,462
流動負債合計	59,715,175	61,732,415
非流動負債		
社債及び借入金	19,960	19,965
退職給付に係る負債	9,018	9,191
その他の非流動負債	2,336	3,148
繰延税金負債	418	418
非流動負債合計	31,732	32,723
負債合計	59,746,908	61,765,138
資本		
資本金	11,500	11,500
資本剰余金	39,716	39,743
自己株式	△1,825	△21,931
その他の資本の構成要素	992	419
利益剰余金	271,006	273,530
親会社の所有者に帰属する持分合計	321,391	303,261
非支配持分	7,378	8,119
資本合計	328,769	311,381
負債及び資本合計	60,075,678	62,076,519

(2) 要約四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
収益		
営業収益	97,273	100,586
その他の収益	305	110
収益計	97,579	100,696
費用		
営業費用	45,052	45,560
その他の費用	2	11
費用計	45,054	45,571
持分法による投資利益	1,840	841
営業利益	54,365	55,967
金融収益	190	47
金融費用	76	77
税引前四半期利益	54,479	55,936
法人所得税費用	16,585	17,127
四半期利益	37,894	38,808
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	37,361	38,013
非支配持分	532	795
四半期利益	37,894	38,808
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	69.80	71.71
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	37,894	38,808
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する		
金融資産の公正価値の純変動	1,258	197
持分法適用会社における		
その他の包括利益に対する持分	△0	0
その他の包括利益(税引後)	1,258	197
四半期包括利益	39,152	39,006
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	38,620	38,211
非支配持分	532	795
四半期包括利益	39,152	39,006

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	11,500	39,716	△1,548	5,602
四半期利益	—	—	—	—
その他の包括利益(税引後)	—	—	—	1,258
四半期包括利益合計	—	—	—	1,258
自己株式の取得	—	—	△366	—
配当金の支払	—	—	—	—
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	△4,724
その他	—	—	26	—
所有者との取引額合計	—	—	△340	△4,724
2020年12月31日時点の残高	11,500	39,716	△1,889	2,136

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円		
2020年4月1日時点の残高	242,958	298,228	7,146	305,375
四半期利益	37,361	37,361	532	37,894
その他の包括利益(税引後)	—	1,258	—	1,258
四半期包括利益合計	37,361	38,620	532	39,152
自己株式の取得	—	△366	—	△366
配当金の支払	△30,035	△30,035	—	△30,035
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	—	—	△397	△397
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	4,724	—	—	—
その他	—	26	—	26
所有者との取引額合計	△25,311	△30,375	△397	△30,772
2020年12月31日時点の残高	255,008	306,473	7,282	313,755

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	11,500	39,716	△1,825	992
四半期利益	—	—	—	—
その他の包括利益(税引後)	—	—	—	197
四半期包括利益合計	—	—	—	197
自己株式の取得	—	—	△20,333	—
配当金の支払	—	—	—	—
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	—	32	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	△771
その他	—	△5	226	—
所有者との取引額合計	—	26	△20,106	△771
2021年12月31日時点の残高	11,500	39,743	△21,931	419

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	271,006	321,391	7,378	328,769
四半期利益	38,013	38,013	795	38,808
その他の包括利益(税引後)	—	197	—	197
四半期包括利益合計	38,013	38,211	795	39,006
自己株式の取得	—	△20,333	—	△20,333
配当金の支払	△36,269	△36,269	—	△36,269
支配喪失を伴わない子会社に対する 所有者持分の変動	8	41	△53	△12
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	771	—	—	—
その他	—	220	—	220
所有者との取引額合計	△35,490	△56,341	△53	△56,395
2021年12月31日時点の残高	273,530	303,261	8,119	311,381

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(営業収益)

「営業収益」の内訳は以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
取引関連収益	39,068	38,837
清算関連収益	20,872	21,083
上場関連収益	10,981	11,726
情報関連収益	17,714	20,328
その他	8,636	8,610
合計	97,273	100,586

(営業費用)

「営業費用」の内訳は以下のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
人件費	13,661	13,356
システム維持・運営費	9,959	10,995
減価償却費及び償却費	12,767	12,990
その他	8,664	8,217
合計	45,052	45,560